

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 30 年 5 月 24 日

計画の名称	安全・安心で快適な緑あふれる公園整備の推進		
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度 (5年間)	交付対象	倉敷市
計画の目標			

市内の主要な都市公園の長寿化計画を策定して、公園施設の老朽化などに起因する事故を未然に防ぐと共に、時代の変化に合わせた公園施設の見直し等を行い、より安全・安心で快適な緑あふれる公園整備を行う。

計画の成果目標 (定量的指標)

- ・長寿化計画の策定率を0%(H24当初)から100%(H26末)とする。
- ・身近にくつろげる緑や水にあふれる場所があると感じている市民の割合を43.6%(H24当初)から54.0%(H29末)に増加
- ・気軽にスポーツを楽しむ施設が身近にあると感じている市民の割合を39.0%(H24当初)から48.0%(H29末)に増加
- ・水島中央公園を安心して利用できた市民の割合を36.2%(H24当初)から44.0%(H29末)に増加
- ・中山運動公園を安心して利用できた市民の割合を51.7%(H24当初)から63.0%(H29末)に増加
- ・長寿化計画に基づき対象となる公園の健全な施設(遊具等)の割合を64.0%(H28当初)から67.0%(H29末)に増加

定量的指標の定義及び算定式

長寿化計画策定率(%) = 計画策定済み公園数 / 対象公園数

身近にくつろげる緑や水にあふれる場所があると感じている市民の割合(市民アンケート)

気軽にスポーツを楽しむ施設が身近にあると感じている市民の割合(市民アンケート)

水島中央公園を安心して利用できた市民の割合(利用者アンケート)

中山運動公園を安心して利用できた市民の割合(利用者アンケート)

健全な公園施設(遊具等)の割合(%) = 健全な施設数 / 対象公園の施設数

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値	中間目標値	最終目標値	備考
(H24当初) 0%	-	(H26末) 100%	
(H24当初) 43.6%	(H26末) 48.0%	(H29末) 54.0%	
(H24当初) 39.0%	(H26末) 43.0%	(H29末) 48.0%	
(H24当初) 36.2%	(H26末) 40.0%	(H29末) 44.0%	
(H24当初) 51.7%	(H26末) 57.0%	(H29末) 63.0%	
(H28当初) 64.0%	-	(H29末) 67.0%	

全体事業費	合計 (A + B + C)	923百万円	A	911百万円	B		C	12百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	1.3%
-------	-------------------	--------	---	--------	---	--	---	-------	-------------------------------	------

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	倉敷市 公園緑地課が実施	事後評価の実施時期	平成30年5月
		公表の方法	倉敷市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H24	H25	H26	H27	H28		
1-A-1	公園	一般	倉敷市	直接	倉敷市	整備	都市公園事業(水島中央公園)	プール・管理棟・噴水広場・遊具広場等の改修	倉敷市						648	
1-A-2	公園	一般	倉敷市	直接	倉敷市	調査	倉敷市公園施設長寿化計画調査	長寿化計画の策定(370箇所)	倉敷市						86	
1-A-3	公園	一般	倉敷市	直接	倉敷市	整備	都市公園事業(中山運動公園)	多目的広場の整備(0.7ha)	倉敷市						127	
1-A-4	公園	一般	倉敷市	直接	倉敷市	整備	都市公園安全・安心対策事業(倉敷市公園施設長寿化対策支援事業)	長寿化対策(瀬津公園等6公園における施設の更新)	倉敷市						50	
合計														911		
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H24	H25	H26	H27	H28		
合計															0	

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H24	H25	H26	H27	H28		
1-C-1	緑化	一般	倉敷市	直接	倉敷市	普及・推進	花とみどりの普及推進事業	イベントの開催、樹名板の設置等	倉敷市						2	
1-C-2	公園	一般	倉敷市	直接	倉敷市	計画	緑の基本計画策定事業	緑の基本計画の策定	倉敷市						10	
											合計			12		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	都市公園事業(1-A-1)と一体的に緑化事業を推進することにより、緑あふれる公園整備を図る。	
1-C-2	都市公園事業(1-A-1)及び倉敷市公園施設長寿命化計画調査(1-A-2)と一体的に計画を策定することにより、時代の変化に合わせた公園施設の見直し等を行い、より安全・安心で快適な緑あふれる公園整備を図る。 交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 公園の再整備に伴う多目的広場や健康遊具等の施設整備により、気軽にスポーツを楽しめる公園の普及効果の発現がみられる。 水島中央公園の大規模な再整備により、安全・安心な公園として、効果の発現がみられる。 					
定量的指標の達成状況	指標（長寿命化計画策定率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因			
		最終実績値	100%				
	指標（身近にくつろげる緑や水があふれる場所があると感じている市民の割合）	最終目標値	54.0%	目標値と実績値に差が出た要因		<ul style="list-style-type: none"> 安全、安心を重視した樹木の伐採により、くつろげる緑が減ったと感じる市民が増えたと考えられる。 水遊びのできる噴水等を整備したが、夏場のシーズン限定のため、効果の発現が遅れていると考えられる。 	
		最終実績値	47.4%				
	指標（気軽にスポーツを楽しめる施設が身近にあると思っている市民の割合）	最終目標値	48.0%	目標値と実績値に差が出た要因			
		最終実績値	51.2%				
	指標（水島中央公園を安心して利用できた市民の割合）	最終目標値	44.0%	目標値と実績値に差が出た要因			
		最終実績値	63.8%				
	指標（中山運動公園を安心して利用できた市民の割合）	最終目標値	63.0%	目標値と実績値に差が出た要因		<ul style="list-style-type: none"> 台風等による倒木の発生により、安全・安心に対する不満が増加したと考えられる。 	
		最終実績値	41.8%				
	指標（健全な公園施設（遊具等）の割合）	最終目標値	67.0%	目標値と実績値に差が出た要因		<ul style="list-style-type: none"> 地元住民及び周辺施設との計画調整の長期化により、一部の公園施設において更新できなかったため。 	
		最終実績値	65.5%				
	定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)						

3. 特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> 緑地の適正な維持管理に努め、安全・安心で快適な公園の実現に向けて取り組む。 新規の整備計画により、公園施設長寿命化計画に基づく更新を推進する。
--

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	安全・安心で快適な緑あふれる公園整備の推進		
計画の期間	平成24年度 ~ 平成28年度 (5年間)	交付対象	倉敷市

